

平成28年勝浦町マラソン議会（9月会議）会議録第1日目

1 招集年月日 平成28年9月6日

1 招集場所 勝浦町議会議場

1 開閉日時及び宣告

開議 9月6日 午前9時30分 議長 国清一治

散会 9月6日 午後4時25分 議長 国清一治

1 出席及び欠席議員

○出席議員（10名）

1番	仙才守	2番	松下一一
3番	美馬友子	4番	麻植秀樹
5番	松田貴志	6番	籾公一
7番	国清一治	8番	森本守
9番	井出美智子	10番	大西一司

○欠席議員（0名）

1 会議録署名議員

2番 松下一一 10番 大西一司

1 地方自治法第121条第1項により説明のために出席した者の職及び氏名

町長	中田丑五郎	副町長	藪下武史
教育長	椎野和幸	参事兼 企画総務課長	野上武典
税務課長	笹山芳宏	産業交流課長	海川好史
住民課長	籾和夫	建設課長	柳澤裕之
福祉課係長	松本澄世	福祉課主幹	木村美枝
教育委員会事務局長	河野稔彦	教育委員会事務局次長	正瑞美佳子
勝浦病院 事務局長	山田徹	会計管理者 出納室長	岡本重男

1 職務のため出席した者の職氏名

事務局長 久木喜仁

1 議事日程（第1号）

開議宣告

日程第1 諸般の報告

日程第2 会議録署名議員の指名

日程第3 議会運営委員会所管事務調査報告

日程第4 認定第1号 平成27年度勝浦町各会計歳入歳出決算の認定について

1 本日の会議に付した事件

日程第1から日程第4まで（第1号）

1 会議の経過

別紙のとおり

~~~~~

午前9時30分 開議

○議長（国清一治君） 皆さんおはようございます。

ただいまから平成28年勝浦町マラソン議会9月会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元へ配付のとおりでございます。

~~~~~

○議長（国清一治君） 日程第1，諸般の報告を議題といたします。

会議等への出席状況ですが，7月29日，徳島市で開催された徳島県町村議会女性議員連盟総会並びに研修会に美馬議員が出席しました。

7月30日，西岡地区で開催された山田・西岡夏祭りに麻植副議長が出席しました。

8月4日から5日まで，滋賀県で開催された平成28年度第2回市町村議会議員特別セミナーに美馬議員が出席しました。

8月8日，徳島市で開催された徳島東部広域農道整備事業促進協議会通常総会に麻植副議長が出席しました。

8月9日，阿南市で開催された平成28年度徳島県南部地区四国横断自動車道建設促進期成同盟会総会に麻植副議長が出席しました。

8月16日，横瀬地区で開催された横瀬盆踊りに私が出席しました。

8月17日，東みよし町において，学校教育ICT化現地調査を地方創生特別委員会が実施しました。

8月22日，勝浦町で開催された勝浦町交通安全対策会議に麻植副議長が出席しました。

8月23日，徳島市で開催された平成28年度議会広報紙作成講座に広報委員が出席しました。

8月25日，勝浦町で開催された勝浦町環境町民会議に森本議員が出席しました。

同日，勝浦町で開催された勝浦病院運営委員会に私が出席しました。

同日，勝浦町で開催された勝浦病院改築検討委員会に大西議員と美馬議員が出席しました。

8月27日，勝浦町で開催された平成28年度人権を考える勝浦郡民のつどいに森本議員，美馬議員と私が出席しました。

次に，監査委員から平成27年度決算審査結果及び平成28年7月分の例月出納検査の

結果について報告書が提出されていますので、報告しておきます。

次に、法第121条第1項の規定により、説明者として出席を求めたのは中田町長、藪下副町長、椎野教育長、野上参事ほか関係各課長でございます。

なお、大西福祉課長が欠席しておりますので、かわって木村主幹の出席を求めています。

以上で諸般の報告を終わります。

~~~~~

○議長（国清一治君） 日程第2，会議録署名議員の指名を議題といたします。

会議録署名議員は、会議規則第128条の規定により、議長において指名いたします。

平成28年勝浦町マラソン議会9月会議における会議録署名議員は、2番松下議員、10番大西議員の両名を指名いたします。

~~~~~

○議長（国清一治君） 日程第3，議会運営委員会所管事務調査報告を議題といたします。

議会運営委員会調査結果の報告を求めます。

美馬議会運営委員長。

○議会運営委員長（美馬友子君） おはようございます。

8月17日に議会運営委員会を開きましたので、協議結果を報告いたします。

会議日程ではありますが、本日から8日まで、第一読会において、認定第1号平成27年度勝浦町各会計歳入歳出決算の認定を審議いたします。8日は決算の認定審議後、議案第1号から議案第4号までを一括して第一読会で審議の予定といたしております。15日は第二読会から第三読会を予定いたします。

なお、この9月会議における第一読会での全ての議案審議は、会議規則第52条にある議長が議員として質疑を行うときは、会議規則第53条にある自由討議と同様に議長席で行うことと決定いたしました。

以上、報告いたします。

○議長（国清一治君） ただいまの議会運営委員長の報告に質疑はございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（国清一治君） それでは、議会運営委員会所管事務調査報告を終わります。

~~~~~

○議長（国清一治君） 次に、日程第4、認定第1号、平成27年度勝浦町各会計歳入歳出決算の認定についてを議題といたします。

これより第一読会を開きます。

町長から開会の挨拶並びに認定第1号について趣旨説明をお願いいたします。

中田町長。

○町長（中田丑五郎君） 皆さんおはようございます。

平成28年勝浦町マラソン議会9月会議の開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

議員の皆様方におかれましては、公私にわたり何かとご多用のところをご出席を賜りまして、深く感謝を申し上げます。また、議員の皆様方には、日ごろから町行政の発展にご尽力をいただいておりますことに対しましても、厚く御礼を申し上げます。

さて、先般からの徳島県市町村職員共済組合に関する報道につきましては、会議に公用車で出席した場合の経費の支給が問題となっております。

私は、平成25年9月より、組合の議員を務めております。これまで12回の会議に出席をしておりますが、そのうち4回公用車を使用しており、先日4回分の合計6,816円を自主的に返還をしたところでもございます。私といたしましては、報酬と申って受け取っておりますが、交通費との認識がなかったわけでありましたが、いずれにいたしましても、私の認識不足によりまして、町民の皆様方にご迷惑をおかけいたしましたことを心からおわびを申し上げます。今後再びこのようなことが起こらないように、適切に対応してまいる所存でございます。

さて、去る7月30日には、ブラジル、リオデジャネイロでのひな飾り展示のために、関係者の皆様方が現地に向けて出発をされました。現地では、日本の情報発信や外国人の交流拠点となるジャパンハウス内の文化庁ブースの一角におきまして、高さ3メートル、幅8メートル、奥行き3メートルの15段の巨大ひな壇が設置をされまして、関係者7名の方々が2日間にかけて、人形約1,000体を1体ずつ丁寧に並べつけをされました。完成しました飾りつけをメディアの関係者の皆様方に公開したところ、地元テレビ局の取材を受けたり、各国の記者の注目を集めるとともに、一般公開

後は多数の見学の方が訪れるなど、現地におきましても、大きな反響があったものとお聞きをいたしております。我が町勝浦町から、日本の伝統文化を発信できる絶好の機会となるものと大いに期待をいたしておりますが、十分にその期待どおりの成果をおさめられたものと考えております。

今後は、2020年の東京オリンピックに向けましての展示ができますように、大いに期待もいたしているところでもございます。今回の取り組みにつきましても、関係者の皆様方にご尽力いただきましたことに対しましても、深く感謝を申し上げますとともに、成功に心からお喜びを申し上げます。ありがとうございます。

8月9日には、勝浦町における約1億3,000万年前の白亜紀の前期の地層から、国内最古級といえますか、古いとなっております草食恐竜ティタノサウルス形類の歯の化石が見つかったとの発表が県立博物館からありました。今回の発見は、四国での恐竜化石発見の3例目となるということでございます。このうちの2例が本町で発見されたということになっております。四国におきましても、数少ない恐竜の化石が発見されました。発見された町として、今回の発見を契機に、改めて交流人口の増加につなげるための恐竜をテーマにした地域活性化策を検討してまいりたいと思っております。

8月25日には、第1回の病院改築検討委員会を開催をいたしました。

この検討委員会は、13名の委員の皆様方によりまして構成されておまして、この日は第1回の会議ということでございまして、委員長の選任をお願いするとともに、勝浦病院の現在の状況及び改築決定に至った経緯について、事務局から説明をさせていただき、移転場所等につきましても、ご意見をいただいたところでもございます。次回の会議開催予定は9月30日となっておりますが、今後におきましても、委員の皆様方の貴重なご意見をお聞きしながら、策定する基本構想をよりよいものにしていきたいと考えているところでもございます。

次に、8月27日には、人権を考える勝浦郡民のつどいが開催されまして、映画「母と暮らせば」を上映をいたしました。この映画は、原爆によって命を落とした息子さんと母親との心のきずなを軸に、原爆の悲惨さや平和の祈りを描き上げた心揺さぶる感動作でございました。当日は、約300人の方々のご来場をいただきまして、人権問題について理解を深めていただきました。町といたしましても、今後とも引き続き、

人権教育，人権啓発活動の推進に努めてまいり所存でもございます。

9月4日には，南海トラフ巨大地震を想定とした全町一斉の防災訓練を実施をいたしました。町民の皆様方には，避難そして安否訓練や炊き出し訓練，消火器を使った消火訓練などを，各地区におきましてそれぞれの訓練を行っていただきました。そして，またこの日には，平成28年度東部圏域のフォローアップ移動の知事室が本町で実施されまして，飯泉徳島県知事さんに，勝浦町防災訓練における日本赤十字社の奉仕団の活動視察にお越しをいただき，防災などについてさまざまな意見交換をしたところでもございます。町民の皆様方には，改めて防災意識を向上するよい機会にさせていただいたのではないかと考えております。

4月に発生しました熊本地震や先日岩手県ほかで発生をしました台風被害など，本年も全国各地でさまざまな災害が発生をし，甚大な被害が出ているところでございます。町といたしましても，引き続き地域の防災力を高め，自主防災組織体制の強化や住民の生命，身体，財産を守る消防団員の確保など，安全で安心して過ごせるまちづくりへの取り組みに努めてまいるところでもございますので，議員の皆様方にもご理解，ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

それでは，本会議に上程をいたしております議案につきましてご説明を申し上げます。

認定第1号は，平成27年度勝浦町各会計歳入歳出決算の認定についてであります。

各会計の収支等の状況についてご説明を申し上げます。

まず，勝浦町一般会計では，歳入歳出差し引き額3億2,846万3,330円となりまして，このうち翌年度に繰り越すべき財源1,801万4,000円を差し引きまして，3億1,044万9,330円の黒字となっております。

次に，勝浦町国民健康保険特別会計では，歳入歳出差し引き額1億9,363万8,644円の黒字となっております。

勝浦町簡易水道事業特別会計では，歳入歳出差し引き額1,699万3,279円となっております。このうち翌年度に繰り越すべき財源1,124万8,641円を差し引きまして，574万4,638円の黒字となっております。

次に，勝浦町住宅新築資金等貸付特別会計では，歳入歳出差し引き額29万698円の黒字となっております。

次に、勝浦町農業集落排水事業特別会計では、歳入歳出差し引き額387万1,778万円の黒字となっております。

次に、勝浦町介護保険特別会計では、歳入歳出差し引き額2,045万8,283円の黒字でございます。

勝浦町後期高齢者医療特別会計では、歳入歳出差し引き額38万2,300円の黒字でございます。

勝浦町物産販売特別会計では、歳入歳出差し引き額917万4,645円の黒字でございます。

続きまして、勝浦町病院事業特別会計では、病院事業収益で6億6,796万4,085円、病院事業費用6億5,713万4,246円、差し引き額1,082万9,839円の黒字となっております。

また、資本的収入では1,676万9,000円、資本的支出は2,043万2,353円であり、資本的収入額が資本的支出額に対しまして不足する額につきましては、損益勘定留保資金で補填することといたしております。

以上、決算の認定につきましては、監査委員の意見を添えて提出をいたしておるところでもございます。

なお、詳細につきましては、会計管理者と病院事務局長から説明をいたさせますので、ご審議をいただきまして、ご認定いただきますようお願いを申し上げます。提案理由の説明とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

○議長（国清一治君） 町長の挨拶並びに説明が終了しました。

それでは、勝浦町歳入歳出決算の全体説明をお願いします。

岡本会計管理者。

○会計管理者（岡本重男君）〔認定第1号説明〕

○議長（国清一治君） 続いて、勝浦町病院事業特別会計の全体説明をお願いします。

山田勝浦病院事務局長。

○勝浦病院事務局長（山田 徹君）〔認定第1号説明〕

○議長（国清一治君） 以上で歳入歳出決算の全体説明は終わりました。

次に、各課長から詳細説明をお願いしますが、議事日程の都合により、休憩をいた



します。

午前9時58分 休憩

午前10時05分 再開

○議長（国清一治君） 休憩前に引き続いて会議を開きます。

初めに、教育委員会関連の詳細説明をお願いします。

河野教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（河野稔彦君） それでは、教育委員会関係の歳入歳出決算についてご説明をさせていただきます。

決算書とは別に配付をさせていただきました一般会計歳入歳出決算主要事項説明書の資料というものがお手元にごございますでしょうか。これに基づきまして、説明を順次させていただきたいと思います。

それから、説明の方法につきましてですけれども、まず歳出について、事業費目ごとに説明をさせていただき、その中で財源内訳の中で歳入についてもあわせてご説明をさせていただけたらと思います。

また、金額についても、100万円を超える大きなもの、それから主要な事業についてご説明をさせていただきます。

まず、1枚めくっていただきまして、教育委員会費、決算額632万1,000万円余りでございます。財源としましては、その他財源が246万6,000円余りございまして、こちらにつきましては、民話集等の書籍の料金6,800円、それから奨学資金貸付金元金償還金、こちらが246万円となっております。この2つが充当されております。

教育委員会の運営費につきましては、まず教育委員の報酬等々で、運営費は、トータル合計107万7,000円余りでございます。

それから、下のほうに行ってくださいまして、町の育英奨学金の貸付金の決算額につきましては520万円でございます。この内訳についてなんですけれども、奨学金の貸付金が360万円、それから入学資金の貸付金が160万円ということで、奨学金につきましては、対象者は10名、事業の内容のほうは右のほうを見ていただきまして、継続6名と新規4名の10名でございます。それから、入学資金の貸付金につきましては、新規の4名で40万円掛ける4名でございます。

下のほうに参りまして、中学校9カ年皆勤賞、こちらは決算額4万4,000円余りで

ございます。

次、3ページに参りまして、9、1、2事務局費、決算額9,969万円余りでございます。全て一般財源でございます。こちらにつきましては、事務局の職員の給料関係等々でございます。続いて、4ページは続きでございます。

それから、5ページに参りまして、9、1、3義務教育振興費の決算額についてでございますけれども、1,537万3,000円余りでございます。財源内訳としまして、国庫支出金が1万1,000円、その他20万3,000円余りでございます。この内訳でございますけれども、右のほうに、日本スポーツ振興センター保護者の負担金が13万8,000円余り、それからラインネット使用保護者負担金、これが6万4,000円余り、それから就学援助費補助金が1万1,000円余りとなっております。

こちらにつきましては、次のページ6ページをめくっていただきまして、主なこの義務教育振興費の中で、要保護、準要保護児童・生徒就学援助費、こちらのほうに256万6,000円余りが支出されております。

時間の関係上、かなりはしょって進めていきたいと思っております。

それから、7ページは、児童・生徒数の状況、それから教職員の状況を参考までに載せております。

8ページには、その就学援助費の内訳を載せてございます。

続いて、9ページの学校管理費、決算額2,194万2,000円余りでございます。財源の内訳としましては、国庫支出金30万円、その他14万9,000円余りでございます。この内容ですけれども、理科教育の設備整備費等補助金が30万円、それから生小、横小の太陽光発電がトータル14万9,988円という内訳となっております。こちらにつきましては、まず小学校費の中ほどになりますけれども、修繕費が215万4,000円余り支出しております。こちらの内訳を、事業の内容を右のほうに記載をさせていただいております。

それから、下のほうに参りまして、13、1、773とあります。児童通学輸送費の委託料282万4,000円余り、こちらのほうはスクールバスの委託料でございます。

それから、下のほうに行きまして、18の1、1備品購入費697万円余りの決算でございます。こちらのほうにつきましても、事業の内容を右側のほうに内訳を記載してございます。これをごらんいただけたらと思っております。

続いて、10ページ、こちらは学校管理費の中学校の管理費でございます。決算額1,122万1,000円余りでございます。財源内訳としまして、国庫支出金が20万円、それからその他18万円余りで、内容ですけれども、20万円につきましては、理科教育の設備整備費等の補助金でございます。それから、その他は太陽光発電の売電収入でございます。こちらの中学校管理費につきましても、大きい支出は備品購入費でございますけれども、決算額391万8,000円余りでありまして、その内訳につきましては、右のほうの事業内容のところに記載をさせていただいております。

続いて、11ページ、9、4、1 社会教育総務費、決算額1,153万9,000円余りでございます。こちらの財源の内訳ですけれども、県支出金で75万円、その他収入で4万9,388円とあります。この内訳の内容ですけれども、右にありますように、図書の自動販売機設置等の届け出受理の交付金、それから電話回線の使用料、それから学校支援地域本部事業の補助金、こちらが23万6,000円、それから文化の力によるまちづくり支援事業補助金50万円となっております。こちらのほうは、大きい金額としましては、下のほうにあります社会教育振補助金126万5,000円、こちらは婦人会、青年会等との各種団体、文化協会も含めての団体の補助金でございます。

それから、その下の社会教育振興負担金125万8,000円余りでございますけれども、こちらのほうは青少年健全育成センターの委託事務の負担金でございます。あと、社会教育関係で行事をしておりまして、そちらの関連で事業内容のほうに記載をさせていただいております。ごらんいただけたらと思います。

続いて、12ページ。

これは、社会教育総務費の内訳になりますけれども、まず上から外国指導助手配置事業でございます、こちらは決算額451万9,000円余りでございます。こちらは、外国人ALTの助手の人件費に係る分でございます。

その下の伝統芸能保護事業、決算額243万3,000円余りでございます。こちらのほうに県の支出金50万円が充当されておりますが、こちらのほうの50万円は、昨年行いました60周年記念で行いました文楽公演に充当させていただいております。13の1の9 講演会委託料188万円というのが、文楽公演60周年記念で行いました講演事業の事業費でございます。

その下の社会総合大学20万5,000円余り、こちらは人権講演とあわせまして、講演

会に支出をしております。

その下の学校支援地域本部事業、決算額43万9,000円余りでございます。こちらも県支出金の23万6,000円がこの事業に充当をされております。

続いて、13ページ、社会体育費の決算額827万2,000円余りでございます。これに充てております財源は、その他財源で124万9,000円余りでございます。資料の右側のほうにあります各体育館、テニスコート、それから夜間照明等の使用料を充当させていただいております。この社会体育で大きなところは、下のほうにあります下から7行目ですか、町民体育館の施設管理委託料569万1,000円余りでありますけれども、こちらのほうが指定管理ということで、K-F r i e n d sのほうに委託料として支払っております。

続いて、次のページの14ページには、各施設の利用状況を載せさせていただいております。

続いて、隣の15ページの教育集会所費、決算額39万2,000円余りであります。こちらは、集会所の維持管理に係る費用でございます。

続いて、16ページ、9, 4, 4 図書館費でございますけれども、決算額が1,212万5,000円余りでございます。こちらの決算につきましては、一般財源でございますけれども、大きな支出としましては、上から3つ目の臨時雇い賃金に424万8,000円余りの支出、それから下のほうに行きまして、工事の請負費として140万4,000円、こちらは図書館裏にあります屋外キュービクルの取りかえ工事で、補正で計上させていただきました。

それから、18の1, 1 備品購入費232万円余りでございますけれども、こちらは毎年200万円余りを、児童・一般図書、それからDVDの購入費に充てております。

17ページの続き、図書館費の続きでありまして、続いてその後ろ18, 19ページには、図書館の事業報告ということで、図書館で行いました資料展示等々も含めまして取り組みの状況を載せさせていただいております。それから、19ページは貸出等利用状況です、それから20ページに参りましては、今現在の蔵書の現況を載せさせていただいております。

続いて、21ページ、9, 4, 5 運動公園の管理費の決算額は、533万9,000円余りでございます。こちら一般財源であります。大きな支出としましては、18の1, 1 備

品購入費の329万4,000円、こちらは昨年度のスポーツトラクターの購入費等ということでございます。

続いて、22ページ、9、4、6人権啓発推進費、決算額240万9,000円余りでございます。こちらも県支出金としまして39万4,000円、こちらは、人権啓発活動の地方委託金として、県から委託金をいただいております。その中で、まず上のほうになりますが、人権啓発推進費としまして200万1,000円余りの支出でございまして、それから、その下の人権啓発活動の地方委託事業としましては40万8,000円の支出でございまして、主には人権啓発推進費のほうは、町人権、郡人権等の補助金、それから委託事業につきましては、これは社会総合大学と町人権の補助金も絡めての講演会等も開催をさせていただいております。昨年度は、香山リカさんに改善センターでの講演をいただいております。

続いて、23ページ、9、5、1給食総務費、決算額1,454万3,000円余りでございます。こちらの財源でその他556万8,000円余りの特別財源がございまして、こちらのほうは公共用施設の維持基金の繰入金ということで充当をいたしております。こちらのほうの大きな支出としましては、昨年度18の1、1の備品購入費になりますが、681万円余りの支出があります。これにつきましては、この基金を活用させていただきまして、昨年度自動食器洗浄機、それから炊飯器、それから冷蔵庫等々を整備をいたしております。

それから、24ページ、9、5、2調理加工費、こちらは給食になるんですけれども、決算額2,226万8,000円余りでございます。こちらも特定財源として、その他2,176万8,000円余りがございまして、こちらは児童・生徒の給食費の納付金でございまして、内訳としては、まず食材の購入費と燃料、光熱費ということで、それにつきましてはの関連資料としまして、25ページに給食の状況、それから給食費の状況、それから26ページにつきましては、調理加工費、食材の調達の状況を記載させていただいております。

あと、27ページにつきましては、教育委員会関連の工事関係です、こちらを抜粋させていただきます、一覧にさせていただきます。

それから、最終ページには、備品関係になるんですけれども、こちらの詳細をつけさせていただきます。

以上、教育委員会の詳細説明を終わらせていただきます。

○議長（国清一治君） 以上で教育委員会関連の詳細説明は終了しました。

議事日程の都合により、休憩をいたします。

午前10時25分 休憩

午前11時50分 再開

○議長（国清一治君） 再開をいたします。

以上で教育委員会関連の詳細説明は終了いたしました。

議事日程の都合により、休憩いたします。

午前11時51分 休憩

午後1時30分 再開

○議長（国清一治君） それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

産業交流課関連の詳細説明をお願いします。

海川産業交流課長。

○産業交流課長（海川好史君） それでは、産業交流課関係の決算の説明をさせていただきます。

まず、お手元にお配りの一般会計歳入歳出決算主要事項説明書資料という書類を。

○議長（国清一治君） 資料をお願いします。

○産業交流課長（海川好史君） 資料を中心に説明をさせていただきます。説明書のほうにつきましても、ページを示しながら説明していこうと考えております。よろしくをお願いします。

それでは、説明書資料の1ページから説明を始めます。

2, 2, 1 企画費の事業でございます。産業交流課分の事業といたしまして、13節で委託料で、合計金額51万9,480円を執行しております。これにつきましては、活性化センター基本案作成業務と活性化センター整備に伴う不動産鑑定業務というところでございます。説明書のほうは、1ページのほうをお開きをください。出のほうの1ページということをお願いします。

続きまして、資料の2ページをお開きください。

農業委員会費でございます、5, 1, 1 農業委員会費で、決算額につきましては403万6,477円ということでございます。農業委員会運営費につきましては、メインの

執行額といたしましては、1節の農業委員会報酬、これは農業委員14名に対しての執行額で委員報酬額でございます。金額にいたしまして193万9,000円という値でございます。これの財源といたしまして、右上に書いてございますが、農業委員会交付金129万6,000円と遊休土地に関する通知、県委託金といたしまして5,500円というところが、県支出金といたしまして合計130万1,500円、それとその他の財源といたしまして、農業者年金事務委託費の15万円が充当されております。

続きまして、資料3ページのほうをお開きください。

これにつきましては、5,1,2農業総務費の関連でございます。決算額といたしまして406万9,394円という決算額です。事業ごとにご説明いたしますと、農業総務費ということで55万2,058円と、人・農地プラン整備事業ということで、決算額が351万7,336円という決算となっております。この事業に際しましては、19節の負担金というところで330万円の決算が上がっております。これにつきましては、青年就農給付金4名分の負担金ということとなっております。財源といたしましては、右上に記しておりますが、新規就農総合支援事業給付金ということで300万円と、農地利用調整関係事業補助金ということで45万円の合計345万円が充当されております。青年就農給付金につきましては、4名が該当者であるというところでございます。あと、30万円につきましては、農地集積協力金ということで、協力金に対して30万円が交付されております。

続きまして、資料の4ページのほうをお開きください。

5,1,3農業振興費について説明をいたします。決算額につきましては2,419万3,864円というところです。事業費ごとに説明しますと、農業振興費で合計が266万7,600円というところと、この中で7節臨時雇用賃金ということで189万2,390円、これにつきましては、営農指導員に係る経費ということでございます。続いて、19節のところへ行きますが、農業振興関係補助費というところで合計2,152万6,264円となっております。この内訳といたしましては、町単振興補助というところで1,573万8,800円と、ブランド化対策補助金というところで175万7,464円、それとみかん生産販売促進協議会補助というところで140万円というところが主な補助金というところでございます。右上の事業内訳の説明をいたしますと、一番上、物品売払収入といたしまして148万40円というところで、これにつきましては、町有機械の売買をした経費

を収入として充当しております。それと、自ら考え実践する地域づくり基金繰入金というところで100万円を繰り入れておるというところがございます。それと、最後に雑入といたしまして、小分け袋1キログラムを雑入として加えております。右横のページに町単補助事業の詳細なる事業名ごとの明細が記してございますので、ごらんください。

続きまして、5ページのほうに行きたいと思います。説明書のページのほうは8ページのほうになっております。

資料5ページの説明につきましては、5, 1, 4の水田対策費で、決算額63万8,206円でございます。これにつきましては主な支出につきましては、19節の農業再生協議会負担金というところで、これは農業再生協議会のほうへ49万円の補助金を交付しておるというところがございます。この事業につきましては、財源といたしまして右上に書いてございますが、経営所得安定対策事業費補助金というところで49万円、また、とくしま米政策推進事業といたしまして8万1,000円の収入が県支出金として充当されておるというところがございます。この事業につきましては、水田の利用活用対策というところで、右の表の中段になりますけれども、米の直接支払交付金として154名に241万4,250円が直接生産者の方に交付されております。

続きまして、資料No.6のほうへ移ってまいります。

5, 1, 5の畜産費でございます。決算額6万412円です。この事業につきましては、畜産団地使用料といたしまして合計403万1,000円が、農事組合法人日の出畜産や株式会社まるみから使用料として入ってきております。

続きまして、No.7のほうに行きます。

説明書のほうは9ページからということになります。

5, 1, 6ということで、これは日本型直接支払制度の決算ということでございます。合計決算額といたしまして5,927万3,823円というところで、これについて主な支出につきましては、7節の臨時雇用賃金として142万1,300円、13節の委託料といたしまして479万5,200円、それから19節の中山間交付金5,196万3,511円というところが主な支出となっております。これは、右の事業内容のところの中段以降に書いてありますけれども、中山間交付金と書いてありますけれども、この交付金には日本型直接支払ということで、中山間直接支払制度と多面的機能支払制度、それと環境保全型農業



直接支払交付金の3つの交付金の合計額となっております。詳細なところについては、右のページに中山間事業の内容を書いております。財源といたしましては、県支出金というところで、合計額として4,397万2,594円というところで、これについては、中山間直接支払交付金補助金のほか、今説明しました多面的機能支払制度の補助金と環境保全型支払交付金の全ての補助金が、この県支出金の中には合計額として入っております。その詳細につきましては、右側のページで日本型直接支払制度の中山間直接支払制度や、次のページには多面的機能支払事業の内容、さらに下段に環境保全型農業直接支払事業の明細が記しておりますので、お目通しをいただけたらというふうに思います。さらに、右横の表が横になってございますが、これについては、中山間直接支払事業の実施22集落の詳細を示しております。中山間直接支払制度につきましては、勝浦町内の急傾斜地条件不利地域に対する直接交付というところで、約285ヘクタールの農地につきまして直接支払いを行っておるというところでございます。あと、多面的機能支払事業につきましては、約220ヘクタールについての平地、中山間直接支払制度と重複する部分もあるんですけれども、平地を中心として交付をしておるというところなんです。最後に、環境保全型農業直接支払交付金につきましては、3.3ヘクタールに対して交付されておるというところで、全て農地面積に対して補助金が交付されておるというところでございます。

続きまして、資料のNo.8のほうをお願いします。

5, 1, 7土地改良事業といところで、決算額といたしまして4,377万5,516円というところで、この決算額につきましては、勝浦土地改良区の補助金を中心となっております。その内容につきましては、右の事業内容のところに記入してあるとおりでございます。まず、勝浦土地改良区への運営補助といたしまして1,592万7,000円、その下段に量水器更新補助、生名で2,312万8,200円、黒岩で470万6,640円というあたりが中心の内容となります。説明書のほうは、12ページからとなっております。

続きまして、5, 1, 8の婦人の家運営費というところでございます。この決算額につきましては332万2,480円というところでございまして、主な支出が13節の委託料で、これは社会福祉協議会への指定管理委託料というところで310万円の支出となっております。あと、右上のほうで収入といたしまして、婦人の家使用料というところで66万2,920円が財源として充当されておるというところなんです。

続きまして、No.10のほうへ行きます。

5, 1, 9改善センター費というところで、決算額といたしましては922万9,603円というところですが、この主な支出につきましては、13節施設管理委託料というところで804万6,000円と15節工事請負費で108万円というところがございます。この財源といたしましては、センター使用料といたしまして65万120円が充当されております。工事内容につきましては、駐車場の修繕工事を実施しておるところです。

続きまして、No.11のほうへ行きます。

5, 1, 10農業センター費というところで、決算額77万809円でございます。説明書のページは14ページからというところですが、

続いて、No.12のほうへ行きます。

5, 1, 2で林業総務費です。決算額といたしましては1,046万7,645円です。この林業総務費の中には、鳥獣害対策事業といたしまして決算額1,036万1,495円ですが、その中でも主な支出といたしましては、8節の報償費1,000万円でございます。この1,000万円の内訳につきましては、右に表が記してございますので、これが有害鳥獣駆除捕獲実績というところで、金額といたしましては1,018万4,000円というところですが、すけれども、1,000万円を上限として交付をしてございます。この事業の財源といたしまして、右上に書いておりますけれども、個体数調整許可等交付金で10万4,000円、鳥獣捕獲許可等で50万9,500円と、鳥獣の使用登録等委託金というところで1万円ということで、合計62万3,500円が充当されておるところです。

続いて、下の林業総務費負担金というところで、19節は10万6,150円というところですが、これについては、右の事業内容のところに記してございますが、それぞれの団体に対して負担金なり会費を支出しておるところです。

右へ行きまして、No.13ですけれども、5, 2, 2林業総務費です。決算額1,021万6,100円というところですが、林業振興費が200万6,000円です。これについては、主な支出といたしまして、13節の業務委託料150万円でございます。これは、森林組合への業務委託でございまして、経営計画書等の作成の委託料というところですが、続いて、森林整備地域活動支援交付金事業といたしまして、13節の業務委託料で719万9,280円と、19節の森林整備活動支援交付金で101万100円というあたりが主な支出となっております。業務委託料については、境界明確化事業ということで、これも森

林組合に委託をしておるといふところと、19節の支援交付金につきましても、同じく森林組合に交付して、間伐の調査等をお願いしておるといふところでございます。これの財源といたしまして、右上にございますが、森林整備活動支援交付金として71万7,075円と森林整備境界明確化補助金として720万円、とくしま明日の農林水産業づくり補助金として4万円が充当されておるといふところでございます。

続きまして、No.14のほうへ行きます。

説明書のほうについては17ページからといふところでございます。

商工振興費でございます。これにつきましては、決算額として789万9,443円でございます。主な支出については、7節の235万400円ということで、これについては協力隊の賃金といふところでございます。その後19節の商工会補助金として378万291円と、同じく物産協議会負担金として20万円というあたりが主な支出となっております。これの財源といたしまして、右上に書いてございますが、電気用品販売立入検査委託金8,000円、商工会設立認可委託金9,400円、特定工場新設届委託金ということで8,700円といふところと、自ら考え自ら実践する地域づくり基金繰入金といふところで20万円の繰入金を物産協議会のほうへ充当しておるといふところでございます。あと、商工会補助金につきましては、運営費補助として、右の事業内容のところに書いてございますが、270万円が運営補助といふところで、残り100万円については企画補助というような形で補助金を出しておるといふところでございます。あと、経営改善利子補給として8万291円というあたりです。

続きまして、No.15、観光費のほうへ行きます。6, 1, 2で観光費、決算額として1,247万2,039円でございます。説明書のほうは19ページからといふことです。観光総務費としては180万9,091円で、19節の補助金として150万250円が主な支出といふこととなっております。この内容については、右のほうに書いておりますので、またお目通しをいただけたらと思います。

続いて、下の観光施設管理費合計1,066万2,948円といふところで、この主な支出といたしましては、13節の管理料といふところで144万7,528円といふところで、これについても右のほうに詳細を書いてございますので、お目通しをいただけたらといふところと、最後に15節で工事請負費873万9,040円といふところで、これについても右のほうに書いてございますように、鶴林寺トイレの工事費が主な支出となっております。

す。財源につきましても、右上で書いてございますが、トイレ関係の自然環境整備交付金が297万円、四国のみち管理委託金が49万9,000円、東山溪県立自然公園委託金ということで6,100円、過疎債363万円が充当されておるというところでございます。

続きまして、No.16のほうの1ページお願いします。

これにつきましては、6, 1, 3地域交流推進費でございます。決算額として2,854万8,155円です。地域交流推進事業といたしまして、主な決算としては948万8,546円でございますが、その中でも7節の臨時賃金というところの247万3,814円については、協力隊の賃金というところと、19節でイベント助成金290万円というところで、これは右のほうに事業内容として書いておりますが、ビッグひな祭り、グリーンツーリズム関係の補助金というところと、もう一つ19節で暮らし体験交流促進事業というところで150万円、これについても坂本家関係の補助金というところでございます。財源といたしましては、地方債150万円、過疎債が充当されておるというところと、11万3,607円については、回帰フェア、移住フェアへの出展助成というところと電話代の合計額が財源として充当されておるというところでございます。

続いて、ふるさと会交流事業については45万4,920円というところ です。

続いて、勝浦ネットワーク交流事業についても19万7,898円といったところでございます。

次ページのほう、16の2のほうへお願いします。

道の駅事業というところで、決算額1,840万6,791円というところで、この事業につきましては、これも臨時賃金が575万4,877円というところで、道の駅の協力隊2名分の人件費というところでございます。そのほか11節の事業費、これについては、メインが光熱水費ということになっております、右で確認をいただけたらと。その後委託料13節についても518万9,961円というところで、これについても右のほうで指定管理料がメインの支出となると思います。続いて14節使用料及び賃借料でございますが、これについても、協力隊関係の支出というところ です。あと15節の工事費については、212万5,440円というところでございますが、これは道の駅の裏ののり面の植栽工事というところでございます。

以上で一般会計の説明を終わります。

あと、続いて繰り越しのほうへ説明をさせていただきます。

繰越明許の説明書資料をお開きください。No.1 から説明をさせていただきます。

これについては、企画費、地方創生事業の繰越明許費の産業交流課分ということでご説明をさせていただきます。合計決算額といたしまして1,140万802円というところで、地方創生先行型交付金を活用した事業というところがございます。まず最初、貯蔵みかんブランド化事業ということで29万2,732円ということでございます。これの内容といたしましては、貯蔵みかん販売時謝礼等の経費や貯蔵みかんPRの記念品代というところで支出がございます。

続いて、移住支援事業補助金というところで500万円の決算額となっておりますが、これにつきましては、改修2軒、新築3軒の100万円ずつの500万円というところがございます。続いて、空き家調査、13節委託料でございますが、169万6,800円というところで、これについては徳島建築士会なり、中山間推進協議会のほうに委託をして、空き家の調査を行ったというところがございます。

続いて、かつら元気市補助金につきましては、60周年記念というところで286万6,000円の補助金を交付して実施したところがございます。

続いて、全国ひな祭りサミット補助金というところで、これについても150万円の決算額の補助金を出して施行したといったところがございます。

最後に、交流活性化事業として、勝浦クエストというところで4万5,270円というところで、これについては印刷製本費でチラシをつくりましたよというところがございます。これについては、国庫支出金が7,200円のみのものでございます。

続きまして、No.2のほうをお開きください。

これについては、同じく地方創生交付金の消費喚起型というところの交付金を活用して実施した事業でございます。地域消費喚起生活支援型プレミアム商品券事業というところで、決算額でいたしましたら合計926万800円というところございまして、主には19節で687万6,300円については、勝浦町商工会のほうに補助金を出して実施した分でございます。下段の238万4,500円のほうにつきましては、地域経済振興支援事業負担金というところで、これにつきましては、阿波とくしま商品券で実施をした分というところで、町負担分の1割分の金額が決算額として上がっておるというところがございます。なお、これについては、全額地方創生交付金が当たっておるというところ

ころと、一番下段に余剰金がございますが、この1万2,916円につきましては、阿波とくしま商品券の換金がされなかった分についての余剰金というところで、入ということになっております。

最後になりますけれども、物産会計歳入歳出決算事項説明書についてご説明をいたします。

まず、1枚お開きをください。

物産販売事業といたしまして、決算額1,042万7,053円というところで、主な支出額といたしましては625万8,731円というところで、これについては商品の仕入れ費用がメインの経費となっております。それと、28節でございますが、繰出金というところで300万円というところで、これは一般会計のほうへ300万円の繰り出しを行ったというところでございます。あと、主な財源というか主な収入につきましては、販売手数料といたしまして87万6,168円というところと、収益事業収入というところで901万4,068円ということで、繰越金として971万984円、預金利息として487円の合計1,960万1,698円というところが合計収入金額というところではございます。

以上で終わらせていただきます。

○議長（国清一治君） 以上で産業交流課関連の詳細説明は終了しました。

議事日程の都合により、休憩をいたします。

午後2時01分 休憩

午後2時55分 再開

○議長（国清一治君） 再開いたします。

以上で産業交流課関連の詳細説明は終了しました。

議事日程の都合により、休憩いたします。

午後2時56分 休憩

午後3時17分 再開

○議長（国清一治君） それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

福祉課関連の詳細説明をお願いしますが、課長が欠席しておりますので、木村福祉課主幹のほうから説明をお願いしますが、一部修正もあるようでございますので、説明の中でお願いしたいと思います。

木村福祉課主幹。

○福祉課主幹（木村美枝君） 失礼しました。

それでは、福祉課大西課長にかわりまして説明をさせていただきます木村でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

それから、本日資料の追加をお配りさせていただいたところなのでございますが、それとは別に、説明書資料の中に2カ所の訂正がございます。決算書の資料のほうはお間違えはございません。訂正の説明は、その都度説明のときにさせていただこうと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。重ね重ね本当に申しわけございませんでした。

それでは、福祉課一般会計歳入歳出詳細説明をさせていただきます。

資料の1ページをお開きください。

2, 2, 1 総務企画費311万400円、特定財源、国庫支出金311万400円、大きな金額といたしまして、13の1 設計と委託料311万400円、事業の内容といたしまして、右のほうをごらんください。基本設計調査委託料2カ所、実施計画委託料267万8,400円となっております。

次のページをお開きください。

3の1の1 社会福祉費、決算額2,701万9,508円、特定財源としまして、国庫支出金849万7,000円、県支出金181万5,120円、その他75万円、一般財源1,595万7,388円となっております。主な事業といたしまして、社会福祉費1,832万9,133円、主な金額といたしまして、19の1 負担金補助金1,419万5,066円となっております。事業の内容といたしまして、右のほうをごらんください。291町遺族会活動補助金43万8,839円、301町社会福祉協議会補助金1,306万7,302円ほかでございます。

続いて19の1、民生委員活動費298万5,120円、主な内容といたしまして、299、民生児童委員活動費負担金181万5,120円ほかでございます。

続きまして、臨時福祉給付金事業869万375円、主な金額といたしまして、19の1 臨時福祉給付金628万2,000円でございます。詳細は、13ページのほうに載せてございますのでごらんください。

次のページをお開きください。

3の1の2 障害福祉費、決算額1億3,468万3,792円、特定財源といたしまして、国庫支出金5,603万3,400円、県支出金3,466万6,171円、その他106万9,356円、一般財源

4,291万4,865円となっております。主な事業といたしまして障害者福祉費は、次の決算額のところの訂正をさせていただきます、223万9,323円の訂正をお願いいたします。

○議長（国清一治君） これは、差しかえで資料でいただいておりますので。

○福祉課主幹（木村美枝君） 差しかえの資料のほうでお願いします。

失礼しました。

主な金額といたしまして、20の1扶養手当、福祉年金132万5,000円、事業の内容といたしまして、右のほうをごらんください。15身体障害者福祉年金104万5,000円ほかでございます。

重度心身障害者医療、主な金額といたしまして、20の1重度診療扶助費1,718万213円でございます。詳細は24ページのほうに載せてございます。

障害認定審査会共同設置費193万8,531円、主な金額といたしまして、7の1共同設置臨時職員賃金でございます、136万9,556円となっております。

次のページをお開きください。

引き続き、13の1委託料308万3,524円、事業の内容といたしまして、294地域活動支援センター事業150万、295地域生活支援事業167万5,524円ほかでございます。

障害者総合支援法給付9,394万8,222円、主な金額といたしまして、20の1障害者自立支援給付費9,199万9,935円となっております。詳細は15から17ページのほうにまとめてございます、ごらんください。

障害者医療費592万918円、主な金額といたしまして、20の1医療費585万9,594円となっております。

次のページをお開きください。

3の1の3老人福祉費、決算額1億4,293万577円、財源内訳としまして、国庫支出金136万3,380円、県支出金151万7,190円、その他341万5,239円、一般財源1億3,663万4,768円となっております。主な事業といたしまして、介護保険事業1億1,623万4,831円、主な金額といたしまして、28の1介護特別会計繰出金1億1,603万2,370円、事業の内容といたしまして、右のほうをごらんください。介護保険特別会計繰出金1億1,451万1,610円ほかでございます。

次に、在宅支援事業551万5,202円、主な金額といたしまして、13の1在宅支援委託



料544万2,276円、事業の内容につきまして、299食の自立支援事業、配食お弁当487万4,200円ほかでございます。

続いて、敬老理念普及事業679万337円、主な金額といたしまして、19の1 敬老会活動補助金126万3,000円となっております。

20の1 敬老年金512万、こちらもおわせてページ27ページのほうに詳細を載せております、ごらんください。

続いて、高齢者移動支援事業127万7,316円、主な金額といたしまして、20の1 タクシー券助成制度111万8,800円となっております。詳細は27ページのほうにこれも載せております、ごらんください。

次のページをお開きください。

3の1の6 隣保館費413万7,189円、特定財源といたしまして、県支出金292万1,000円、一般財源121万6,189円、事業といたしまして、勝浦会館運営費413万7,189円、主な金額といたしまして、館長報酬、1の1、139万2,000円となっております。

3の1の7 住民福祉センター費240万円、13の1 指定管理委託料240万円となっております。

次のページをお開きください。

3の2の1 児童福祉総務費、決算額2億2,606万5,429円、特定財源、国庫支出金1億268万3,631円、県支出金3,584万6,888円、その他2,287万6,650円、一般財源6,465万8,260円、主な事業といたしまして、保育園運営費1億3,858万2,641円、主な金額といたしまして、19の1 負担金・補助・交付金1億3,735万4,800円、事業の内容といたしまして、右のほうをごらんください。316保育所運営費負担金1億3,623万5,200円ほかでございます。

続いて、保育等促進事業1,526万3,966円、主な金額といたしまして、13の1 地域子育て支援拠点事業745万3,000円、19の1、負担金・補助・交付金717万3,833円、詳細は右のほうをごらんください。330病児、病後児保育事業616万1,000円ほかでございます。

続いて、児童手当6,982万1,866円、主な金額といたしまして、20の1 児童手当6,927万5,000円となっております。

子育て世帯給付金事業239万4,004円、主な金額といたしまして、19の1、給付金161万7,000円となっております。

次のページをお開きください。

3の2の2子育て支援事業費、決算額1,746万5,785円、財源内訳、国庫支出金699万円、県支出金762万8,832円、その他73万3,000円、一般財源211万3,953円、事業といたしまして、子育て交流センター事業382万2,490円、主な金額といたしまして、13の1委託費250万円、事業の内容といたしまして、右のほうをごらんください、子育てセンター指定管理費210万円ほかでございます。続いて、放課後健全育成事業費1,205万1,200円、詳細は39ページのほうをごらんください。

次のページをお開きください。

3の2の3子どもはぐくみ医療費、決算額1,713万455円、特定財源、県支出金521万円、一般財源1,192万455円となっております。事業といたしまして、子どもはぐくみ医療費1,713万455円、主な金額といたしまして、20の1はぐくみ医療費給付費1,608万4,244円となっております。詳細は41ページをごらんください。

次のページをお開きください。

4, 1, 1保健衛生費、決算額1,496万1,295円、一般財源1,496万1,295円、主な事業といたしまして、予防接種等事業費1,122万4,295円、主な金額といたしまして、13の1予防接種委託料1,089万8,833円となっております。救急医療在宅当番医368万7,000円、主な金額といたしまして、19の1病院輪番制負担金300万9,000円となっております。詳細は45ページのほうに載せております。

次のページをお開きください。

ここで事業名の訂正をお願いしたいと思います。差しかえのほうをよろしくお願ひします。

4の1の2健康増進事業、決算額1,346万316円、特定財源12万1,000円、県支出金51万9,400円、その他101万3,110円、一般財源1,180万6,806円です。主な金額といたしまして、13の1委託料1,152万8,508円、事業の内容といたしまして、右のほうをごらんください、315健康診査等委託料818万508円、321健康かつうら21計画策定委員会委員料270万円ほかでございます。

続いて、4の1の3母子衛生費、決算額437万4,911円、特定財源、一般財源437万

4,911円、事業といたしまして、母子衛生事業437万4,911円、主な金額といたしまして、13の1 医師会検診等委託料250万4,340円となっております。

次のページをお開きください。

2の2の1 総務企画費、決算額1,205万1,340円、財源内訳、国庫支出金1,205万1,340円、主な金額といたしまして、19の1 出産祝い金制度交付金79万円、19の1 就学前子育て応援交付金583万500円となっております。

続いて、消費喚起・生活支援型事業、決算額466万9,440円、主な金額といたしまして、19の1 生活弱者商品券交付金400万2,000円となっております。続いて、地方創生先行型事業、19の1 福祉移送事業補助金75万円となっております。

以上が福祉課一般会計の説明を終わります。

続きまして、介護保険特別会計歳入歳出詳細説明に移らせていただきます。

お手元の資料、説明書、説明様式のほうに沿って説明をさせていただきます。

1 ページ目をごらんください。

1の1の1 一般管理費、決算額591万8,362円、特定財源120万円、その他471万8,362円、主な金額といたしまして、13の1、531万2,390円、事業の内容といたしまして、341、システム変更によるものです、393万1,200円ほかでございます。

次のページをお開きください。

1の3の1 介護認定審査会費496万8,568円、特定財源、その他496万8,568円、主な金額といたしまして、1の1 報酬費197万6,000円、審査員報酬でございます。1の3の2 認定調査費399万8,343円、特定財源、その他399万8,343円、主な金額といたしまして、12の4、241万3,020円、これは医師の意見書作成手数料でございます。

次のページをお開きください、4 ページ目をお開きください。

2の1の1 介護サービス等所費、決算額7億2,215万6,487円、特定財源、国庫支出金2億1,762万5,497円、県支出金1億1,666万3,314円、その他3億8,786万7,676円となっております。19の1、事業名は、介護サービス給付、19の1 負担金でございます。決算額7億2,215万6,487円でございます。事業の内容といたしまして、右のほうをごらんください、342 居宅介護給付費2億6,763万308円、343 施設介護給付費2億5,641万227円ほかでございます。

続いて、2の1の3 高額介護サービス費、決算額1,985万6,101円、特定財源といた

しまして、国庫支出金496万4,025円、県支出金248万2,013円、その他1,241万63円となっております。続いて、介護高額介護給付でございます。19の1負担金1,985万6,101円の決算額でございます。事業の内容といたしまして、右側のほうに寄せてございます、353高額介護給付費1,813万3,906円ほかでございます。

次のページをお開きください。

2の1の4特定入所者介護サービス費、決算額5,900万9,990円、特定財源1,475万2,498円、県支出金737万6,249円、その他3,688万1,243円、事業といたしまして、介護特定入所者サービス、19の1負担金5,900万9,990円、内容といたしまして、355特定入所者介護給付5,884万5,650円ほかでございます。

続いて、3の1の1介護給付費準備基金積立金、決算額3,276万1,274円、特定財源、その他3,276万1,274円でございます。

続いて、4の1の1介護予防事業費755万3,938円、特定財源といたしまして、国庫支出金180万9,750円、県支出金69万6,149円となっております。主な金額といたしまして、13の1委託料720万2,400円、内容といたしまして、右のほうをごらんください、345第1次予防事業費633万4,300円ほかでございます。

次のページをお開きください。

4の2の1包括支援任意事業、決算額2,048万4,010円、特定財源、国庫支出金548万5,334円、県支出金274万2,667円、その他1,225万6,009円となっております。事業といたしまして、介護包括支援事業、決算額2,046万300円、主な金額といたしまして、13の1委託料でございます、2,043万7,700円となっております。事業は右側のほうにございます、347包括継続ケア事業1,264万円ほかでございます。

次のページをお開きください。

6の1の2償還金、決算額871万2,115円、特定財源、その他871万2,115円となっております。これは23の1償還金でございます。

以上で介護保険特別会計説明を終わらせていただきます。

○議長（国清一治君） 以上で福祉課関連の詳細は説明は終了いたしました。

議事日程の都合により、休憩をいたします。

午後3時42分 休憩

午後4時25分 再開

○議長（国清一治君） 再開をいたします。

以上で本日の日程は全て終了いたしました。

本日はこれにて散会をいたします。

お疲れさまでした。

午後 4 時25分 散会